

エンブレムポスト TYPE Famiglia 標準仕様部 施行説明書

お問い合わせ窓口 株式会社クレスコ 営業部
〒709-0625 岡山市東区上道北方165
TEL 086-278-1101 FAX 086-278-0099

はじめに

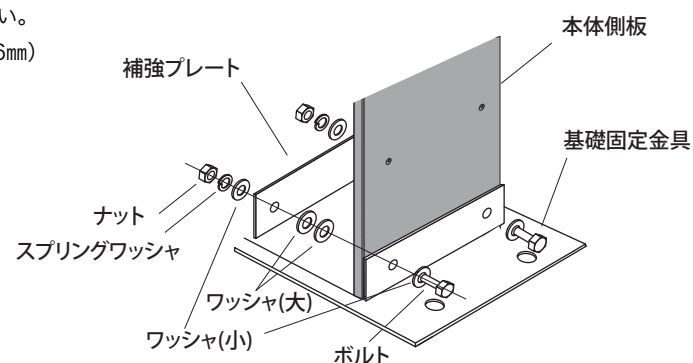
本説明書は、エンブレムポスト「TYPE Famiglia」の標準仕様について基本となる施行要領を述べたものです。これ以外の右記オプション品の施行については、本説明書をよくお読みの上、右記に該当する各施行説明書をお読み下さい。

- ・ 施行キットオプション
- ・ インターホンカバーオプション
- ・ 明暗センサーオプション

▶ 「オプション仕様部 施行説明書」

基礎固定用プレートの取り付け

図に従って、基礎固定用プレートをしっかりと固定してください。補強プレートと本体側板の間のワッシャーは大径の方（外径26mm）を使用して下さい。



本体の設置方法

標準的な埋め込み深さはポストの下端から地面まで150mmです。

●消炭モデルの場合

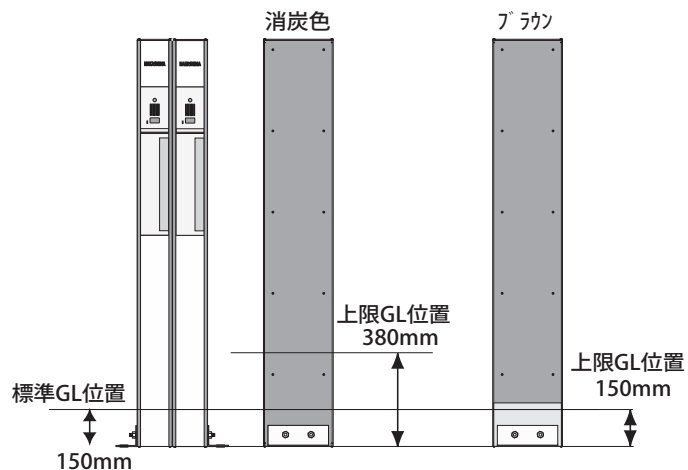
より深く埋め込む場合は、380mmを上限として下さい。
これ以上埋め込むと郵便物取り出し口が開かなくなります。
また、標準GL位置よりも深く埋め込む場合は、インターホンカメラに死角が出来ない様十分注意して下さい。

●SWモデルの場合 **重要**

合成木材のサイドパネルが土中に埋まらないようにして下さい。
湿気により合成木材が劣化します。

施行キットを使ったメーカー推奨の本体の設置方法については、下記の説明書をご参照下さい。

▶ 「オプション仕様部 施行説明書」



お願い

- メーカー規定の設置方法（施行キット仕様）で施行されることを推奨します。

電気工事について

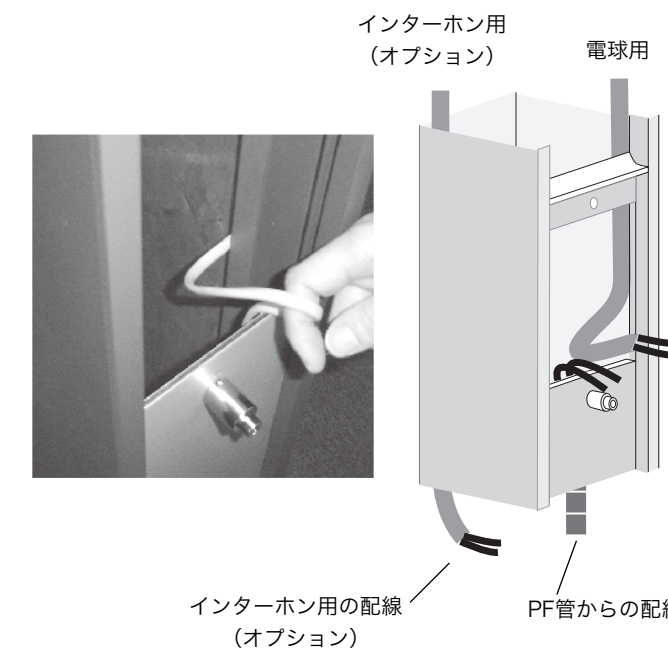
設置する場所に、あらかじめ専用のPF管を埋め込み、配線が1mほど取り出せる様にしておいて下さい。

- 1) 背面の郵便取り出し口を開けて配線コードを引き出します。
- 2) 電球用の配線は、背面から見て手前右のアルミ部材のミゾに埋め込まれています。（写真参照）これを引き出し、PF管からの配線と結線して下さい。
- 3) 結線後、本体側配線コードを元通りミゾに押し込んで下さい。配線が露出したままでは柵板が収まらないことがあります。

オプション品の取り付けや配線工事については、それぞれの説明書をお読み下さい。

▶ 「オプション仕様部 施行説明書」

ポスト内部の配線



柵板の取り付け

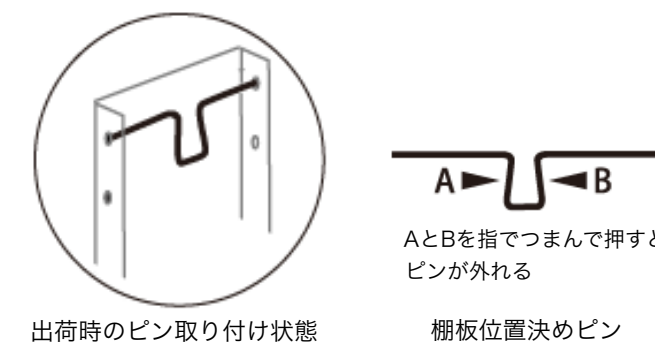
柵板位置決め用のピンに柵板を乗せます。出荷時には右下图の（1）の位置にピンをセットしていますので、標準的にはこの状態で柵板を設置して下さい。

柵板を低くしたいときは、右図に示す位置決めピンの突起部を指先でつまんでピンを抜き、（2）の位置にある穴にピンを差し換えた上で柵板を設置して下さい。

なお、柵板には裏表の区別があります。必ず、柵板に貼り付けてあるシールで表面を確認して、表面を上にして設置して下さい。

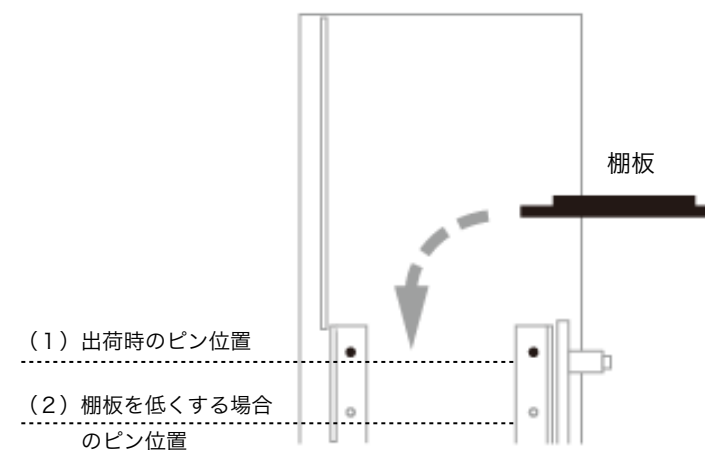
注意！

- 柵板の裏表に注意して下さい。
- 柵板位置を変更するときは、ピンを落とさないように十分注意して下さい。



出荷時のピン取り付け状態

柵板位置決めピン



(1) 出荷時のピン位置

(2) 柵板を低くする場合のピン位置